

リスク点検ツールの公開及び 広域機関の取組との連携について

2024年10月22日

資源エネルギー庁 電力産業・市場室

リスク点検ツールの公開と今後の対応

- 昨年度、電気事業者を主な対象として、過大なコストをかけずに簡易的にリスク点検ができるよう、「電力システムにおけるサイバーセキュリティリスク点検ガイド」及び「電力システムにおけるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール」を開発し、2024年3月に公表した。
- 昨年度の電力SWGで御報告のとおり、今後は、広域機関が実施するセキュリティ自己診断に関する取組と連携し、広域機関の会員企業に対する利用拡大を図る。
- 併せて、広域機関の取組と連携することで、リスク点検ツールに対する取組状況や点検結果等の統計情報を把握し、当該情報を活用しつつ、電力分野における対策のあり方を検討していく。

**経済産業省**
Ministry of Economy, Trade and Industry

申請・お問合せ | English | サイトマップ | 本文へ | 文字サイズ変更 小 **中** 大 | アクセシビリティ
閲覧支援ツール | 🔍

ニュースリリース | 会見・談話 | 審議会・研究会 | 統計 | 政策について | 経済産業省
について

ホーム ▶ ニュースリリース ▶ ニュースリリースアーカイブ ▶ 2023年度3月一覽 ▶ 「電力システムにおけるサイバ
ーセキュリティリスク点検ガイド」と「電力システムにおけるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール」を電気事
業者向けに公表しました

🖨️ 印刷

**「電力システムにおけるサイバーセキュリティリスク点検ガイド」と「電力システムにお
けるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール」を電気事業者向けに公表しました**

2024年3月22日

▶ エネルギー・環境

サイバーセキュリティ対策の継続的改善・高度化に向けては、PDCAサイクルに基づくセキュリティ対策の計画・実施・点検・改善のプ
ロセスが重要です。そのため、今般、電気事業者を主な対象として、過大なコストをかけずに簡易的にリスク点検ができるよう、「電力
システムにおけるサイバーセキュリティリスク点検ガイド」及び「電力システムにおけるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール」
を開発し、公表しました。

(参考) リスク点検ツールの構成

第16回電力SWG
資料を一部修正

- リスク点検ツールは、「電力システムにおけるサイバーセキュリティリスク点検に関するガイド (参考資料1)」と「電力システムにおけるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール (参考資料2)」によって構成。
- ガイドは、国内電気事業者において自社の対策状況の確認やリスク評価に当たって活用できる文書とし、リスク点検項目を示しつつ、リスク点検結果を踏まえた対策の改善方針も示す。
- 対策状況可視化ツールは、各事業者がリスク点検項目に対する対応状況を入力することで簡易に組織の成熟度や対策状況を可視化できるツールとし、Excel形式にて作成。

リスク点検ツールの構成案

リスク点検ツール

電力システムにおけるサイバーセキュリティリスク点検に関するガイド

事業者が、自社の対策状況の確認やリスク評価に当たって活用できるガイド。具体的には以下の目次構成を設定する。

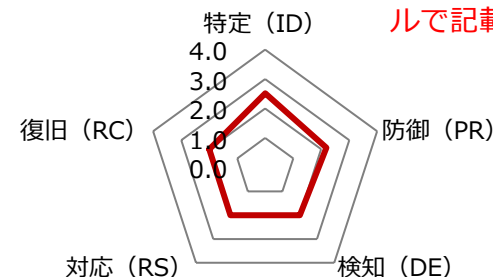
1. 背景・目的
2. 本ガイド・対策状況可視化ツールの構成
3. 本ガイド・対策状況可視化ツールの対象
4. 本ガイド・対策状況可視化ツールの想定活用方法
5. リスク点検項目・対策を怠った場合のリスク
6. リスク点検結果を踏まえた対策の改善方針
7. 参考文書
8. 用語集



電力システムにおけるサイバーセキュリティ対策状況可視化ツール

各事業者がリスク点検項目に対する対応状況を入力することで、組織の対策状況を可視化する。ヒアリング結果を踏まえ、Excel形式にて作成する。

リスク点検項目に対する
対応状況を、可視化ツールで記載

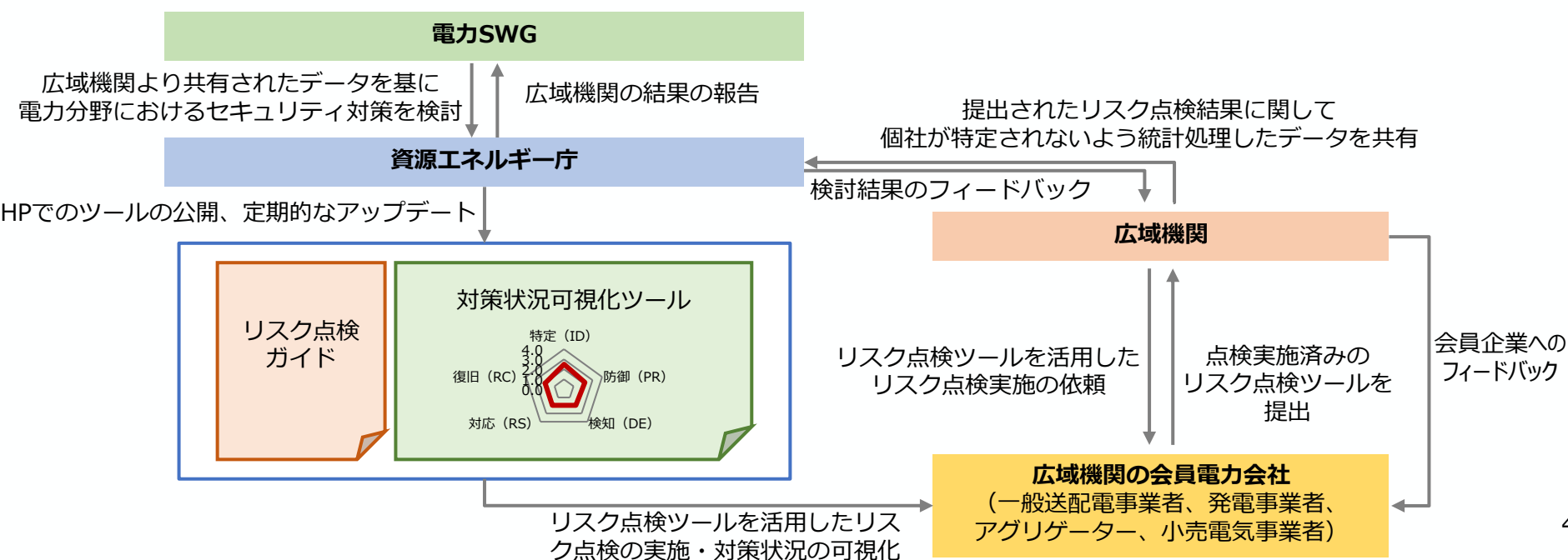


(参考) 広域機関の自己診断に関する取組との連携

第16回電力SWG
資料を一部修正

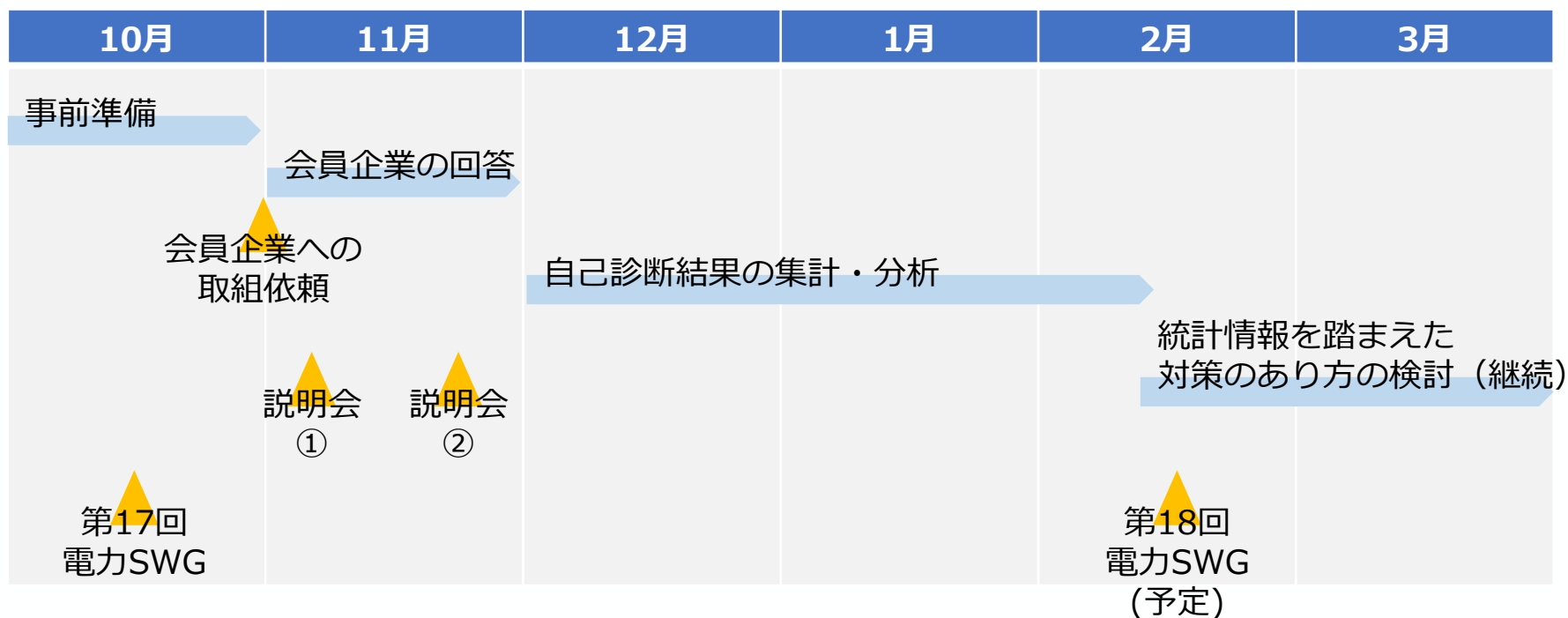
- 昨年度のSWGで御報告のとおり、広域機関の自己診断票を今回のリスク点検ツールと統合する。
- 広域機関では、公開されたリスク点検ツールを参照する形式でリスク点検の実施を会員企業に依頼する。会員企業は、エネ庁HPに掲載されたツールに基づきリスク点検を実施し、実施結果を広域機関に提出する。
- 会員企業のリスク点検結果は、広域機関により個社が特定されないよう統計処理した上で、資源エネルギー庁に共有いただく。
- 今後、電力SWGにおいてはリスク点検ツールに対する取組状況や点検結果等も踏まえ、電力分野におけるセキュリティ対策のあり方を検討していく。

リスク点検ツールの広域機関との連携スキーム



広域機関の取組との連携スケジュール

- 11月より、広域機関による今年度の取組（会員企業への案内）を開始予定である。
- 今年度からリスク点検ツールを活用した取組となるところ、リスク点検ツールの使い方に関する説明会を開催し、リスク点検ツールの普及及び自己診断の対応率増加を目指す。
- なお、今年度の自己診断結果は、統計処理を行った上で、次回電力SWGにて報告する。



広域機関の会員企業向けのリスク点検ツールの説明会

- 広域機関の会員企業向けに、リスク点検ツールの使い方の説明会を2回程度実施する。
- 説明会においては、自己診断の必要性、リスク点検ツールの概要、リスク点検ツールの使い方について具体的に解説することを想定する。
- 説明会は、オンラインで実施予定であり、任意での参加を予定している。

説明会の概要

説明会の目的

自己診断の取組の目的の紹介と今年度から連携するリスク点検ツールの利用方法の説明

開催日

11月中に2回を予定

時間

約1時間

開催方式

オンライン会議

案内方式

広域機関より会員企業へ案内を発出
(任意での参加)

アジェンダ（調整中）

1. 説明会の目的・概要
2. リスク点検ツールの概要
3. 広域機関の自己診断の概要
4. 本取組におけるリスク点検ツールの使い方
5. 質疑応答
6. まとめ